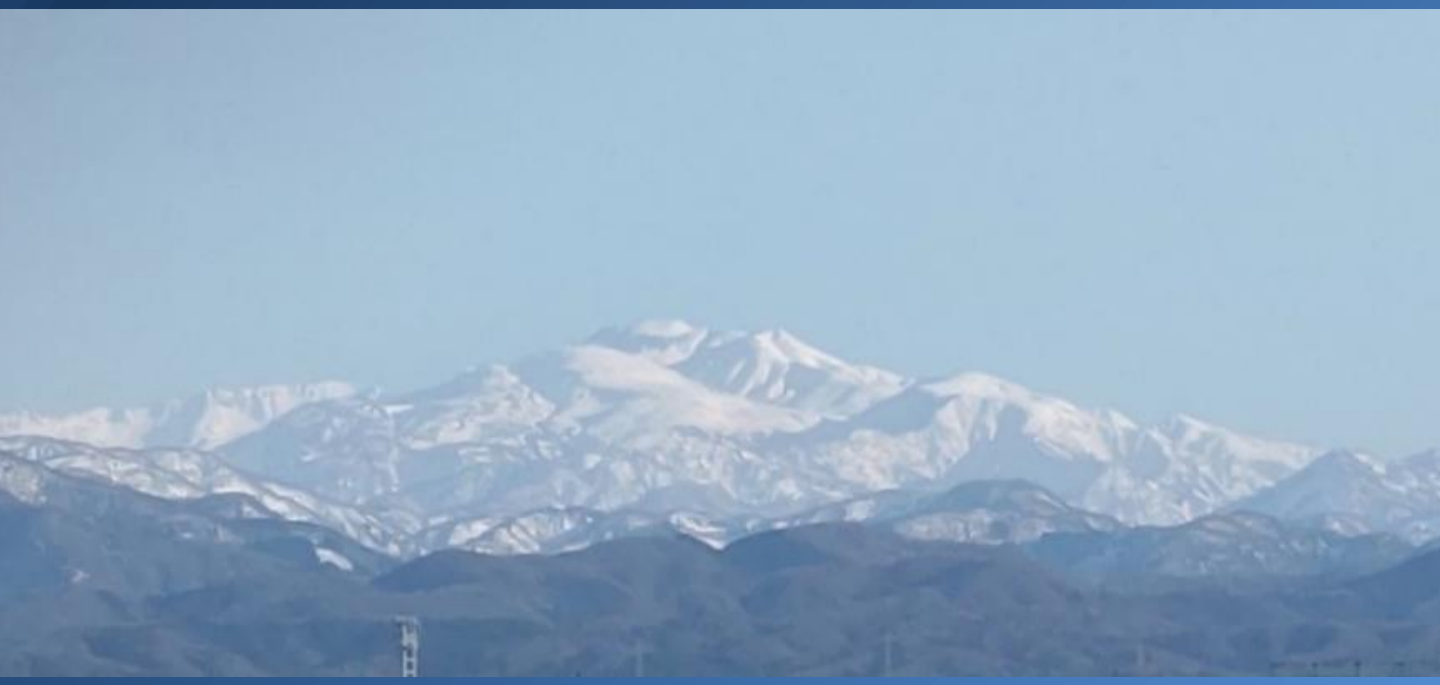
30th Anniversary



公益社団法人 松任法人会青年部会 創立30周年

３０年のあゆみ

公益社団法人 松任法人会青年部会

ごあいさつ

公益社団法人 松任法人会青年部会
部会長　宮森 恒成

公益社団法人松任法人会青年部会は、平成２年１１月に結成され、昨年３０周年を迎えることができました。これもひとえに、皆様方の絶大なご指導、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

創立３０周年記念行事につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年・本年と２年続けて中止とさせていただきました。誠に不本意なことであり、開催に向けてご理解・ご尽力をいただいた関係者各位に対しましても、お詫び申し上げる次第であります。

さて、発足前年の平成元年４月に３％で導入された消費税は、３０年で１０％となりました。その間、バブル崩壊、リーマンショック、東日本大震災や、新型コロナウィルスなど、『失われた３０年』といわれ、多くの中小企業をとりまく経済環境は一段と厳しくなっているといえます。

このような逆境の中で、我々青年部会は、法人会の理念に則り、社会や時代の変化に対応し、青年部独自の活動を続けてまいりました。近年、最も注力してきたのは、小学生への『租税教室の開催』であり、租税教育推進協議会との連携により、また、本会・女性部会をはじめ税務署や白山市・野々市市等のご協力をいただき、直近の１０年間で、延べ５０小学校、３，３０７人の児童に実施しました。青年部員他スタッフの参加人数は延べ９７４人となります。

また、今後の青年部会活動の大きな柱として『健康経営』に関する各種の取り組みを展開していくこととしています。

『健康経営』に関するプロジェクトとは、『企業の活力向上』と『医療費の適正化』という２つの目標を設定し、日本の未来を担う子供たちに持続可能な社会を残すための新しいプロジェクトです。

当青年部会の役割とはなにか。３０周年を節目に、歴史を振り返り、先達諸氏への感謝の意を表するとともに、皆さま方の温かいご理解とお力添えを賜りながら、今後とも歩み続けることを宣言いたします。

結びとなりましたが、皆さま方の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

松任税務署長　土田　芳之

公益社団法人松任法人会青年部会創立３０周年を心からお祝い申し上げます。

松任税務署長として、お祝いの言葉を申し上げる機会をいただきましたことを、誠に光栄に存じております。

青年部会の皆様方には、平素から税務行政の円滑な運営につきまして、深いご理解と格別のご協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。青年部会におかれましては、税をはじめとする研修会の開催、中でも小学生を主とする「租税教室」の開催に尽力していただき、税知識の普及や地域社会貢献活動を積極的に展開してこられましたことに心から敬意を表す次第でございます。

さて、青年部会が創立された平成２年当時から時代は令和へと移り、経済環境及び税務を取り巻く環境は、この３０年の間に大きく変化いたしました。私どもはその変化に的確に対応しながらも、国税庁の使命である納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現することを目指し、納税環境の整備やＩＣＴ化の推進等、納税者の利便性の向上を図るべく、一層努力していく所存でございます。

これらの取り組みは国税当局だけでは成就できるものではなく、長年にわたり税務行政のよき理解者としての皆様方のお力添えがあって成し得るものでございます。今後とも、ご支援いただきますよう、心からお願い申し上げます。

この３０周年を一つの契機とし、今後とも青年部会ならではの柔軟な発想や行動力で、青年部会組織のより一層の充実と、更なる魅力ある会活動を展開されますことを期待申し上げます。

終わりに当たり、公益社団法人松任法人会青年部会のますますのご発展と会員皆様方のご健勝、ご繁栄を祈念申し上げ、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

平成2年11月22日	(社)松任法人会青年部会設立総会
平成3年7月	(財)全法連青年部会連絡協議会発足
平成3年7月	第9回全法連会員大会が金沢で開催
平成3年11月	(社)石川県法人会連合会に青年部会連絡協議会が発足
平成3年11月	松任法人会創立25周年社団化10周年記念式典の開催
平成7年11月	松任法人会創立30周年記念式典開催
平成8年4月	全国で地域社会貢献活動開始
平成10年10月	全国共通の税の啓発活動マンガ本配布
平成12年6月	青年部会創立10周年記念式典開催
平成11年～13年	公共施設トイレ掃除(労力奉仕) 松任産業会館、鶴来町明光小学校(当時) 美川町役場庁舎・すこやかセンター 野々市町役場(当時)・中央公民館

平成12年6月16日　創立10周年記念式典

歴代部会長に感謝状授与

初代 部会長　小堀　幸穂様
二代目部会長　二木　喜則様
三代目部会長　徳野　与志一様
四代目部会長　北村　忠雄様

平成14年～17年	桜(染井吉野)の植樹 美川アプリコットパーク・道専山 鶴来町舟岡山スポーツ施設　芝広場 野々市市役場新庁舎南側歩道 蕪城小学校新校舎・県鉄工団地内

平成15年～22年	福祉施設へタオル・備品等の寄贈
平成16年7月	国税電子申告・電子納税システム(e-Tax)の導入
平成16年10月	全法連創立50周年記念式典
平成17年11月	第19回法人会全国青年の集い石川大会 金沢市で開催
平成18年6月	松任法人会創立40周年　社団化25周年記念式典
平成18年9月	e-Taxの利用促進に取り組み研修会開催
平成19年4月	松任法人会創立40周年記念誌発行
平成20年1月	社会貢献活動「租税教室」の実施
平成21年10月	創立20周年記念事業及び社会貢献活動 「クローバープロジェクト」立ち上げ
平成21年11月	松任税務署長を囲む懇談会

平成22年1月　租税教室の講師研修会(毎年開催)

平成22年4月　青年部会役員企業e-Tax普及率100%達成

平成22年5月28日　青年部会創立20周年記念式典・記念講演会
「私が日本を好きな理由」～世界の中の日本の役割～
歌手・エッセイスト・教育学博士　アグネス・チャン氏

歴代部会長に感謝状授与

五代目部会長　北野　一郎様
六代目部会長　北村　達也様
七代目部会長　徳野　光春様
八代目部会長　小柳　晶裕様
九代目部会長　西山　憲隆様

平成22年10月　第24回法人会全国青年の集い・とちぎ大会にて
租税教育プレゼンテーション事例発表奨励賞を受賞

平成26年6月
平成27年11月

松任税務署長・金沢国税局長から感謝状の贈呈を受ける
～租税教育の推進により正しい税知識の普及に多大な貢献～

平成27年11月

第29回法人会全国青年の集い・茨城大会にて
租税教育プレゼンテーション事例発表　奨励賞を受賞

本番を前に緊張
している森部会長

令和元年8月

「サマーフェスティバルHAKUSAN」で税の大切さや
法人活動をPR
～県連青年部連絡協議会主催の地域社会貢献活動に参加～

山田憲昭白山市長

小杉善文県青連会長

宮森部会長

令和2年5月

松任税務署長から感謝状の贈呈を受ける
～租税教室の推進等により税務行政への円滑な運営への貢献～

松野税務署長

多年にわたる租税教育の推進等による税務行政の
円滑な運営への貢献が認められました

租税教室の移り変わり -中学生・高校生のための租税教室・特別講演会-

平成20年～　社会貢献活動「租税教室」の実施

平成20年1月～使用した冊子

石川県立松任高校　H20．1．16

租税教室「税ってなんだ？」
税理士　中嶋　満氏

講演会「夢を持つことの大切さ」
元サッカー日本代表
高木　琢也氏

石川県立野々市明倫高校　H20．11．6

租税教室
「税ってなんだ？」
税理士　中嶋　満氏

講演会「笑いとコミュニケーション」
落語家　桂　三若氏

石川県鶴来高校　H21．10．29

コンサート
「メロディーを秋風にのせて」
メゾ・ソプラノ歌手　串田　俶子氏
ピアノ奏者　鈴木　敬氏

租税教室
「税ってなんだ？」
青年部会

鶴来中学校2年生　H22．6．11

租税教室「税ってなんだ？」
青年部会

石川県立翠星高校　H22．4．23

租税教室
「税ってなんだ？」
青年部会

講演会
「オール1の落ちこぼれ、教師になる」
元教育再生会議委員　宮本　延春氏

白山市立蝶屋小学校　H21．5．28

税の紙芝居「カッパのいたずら」
かっぱのいたずら・税って何だろう？
鬼太郎劇団　初登場

野々市市立野々市小学校　H22．2．19

かっぱのいたずら・税って何だろう？
鬼太郎劇団　かっぱ、子泣きじじい　登場

白嶺小学校6年生　H22．4．14

石川県警の協力のもと、租税教室の開催

野々市市立富陽小学校　H25．12．18

平成25年12月～かっぱのいたずら・クイズだゼイ！
鬼太郎劇団　ネコ娘（先生）登場

白山市立石川小学校　H26．11．19

平成26年11月～かっぱのいたずら・クイズだゼイ！
ゆるキャラ　イータ君、あさがおっさん　初登場

野々市市立菅原小学校　H26．12．9

平成26年12月～かっぱのいたずら・クイズだゼイ！
ゆるキャラ　のっティ、ゆきママ・しずくちゃん　初登場

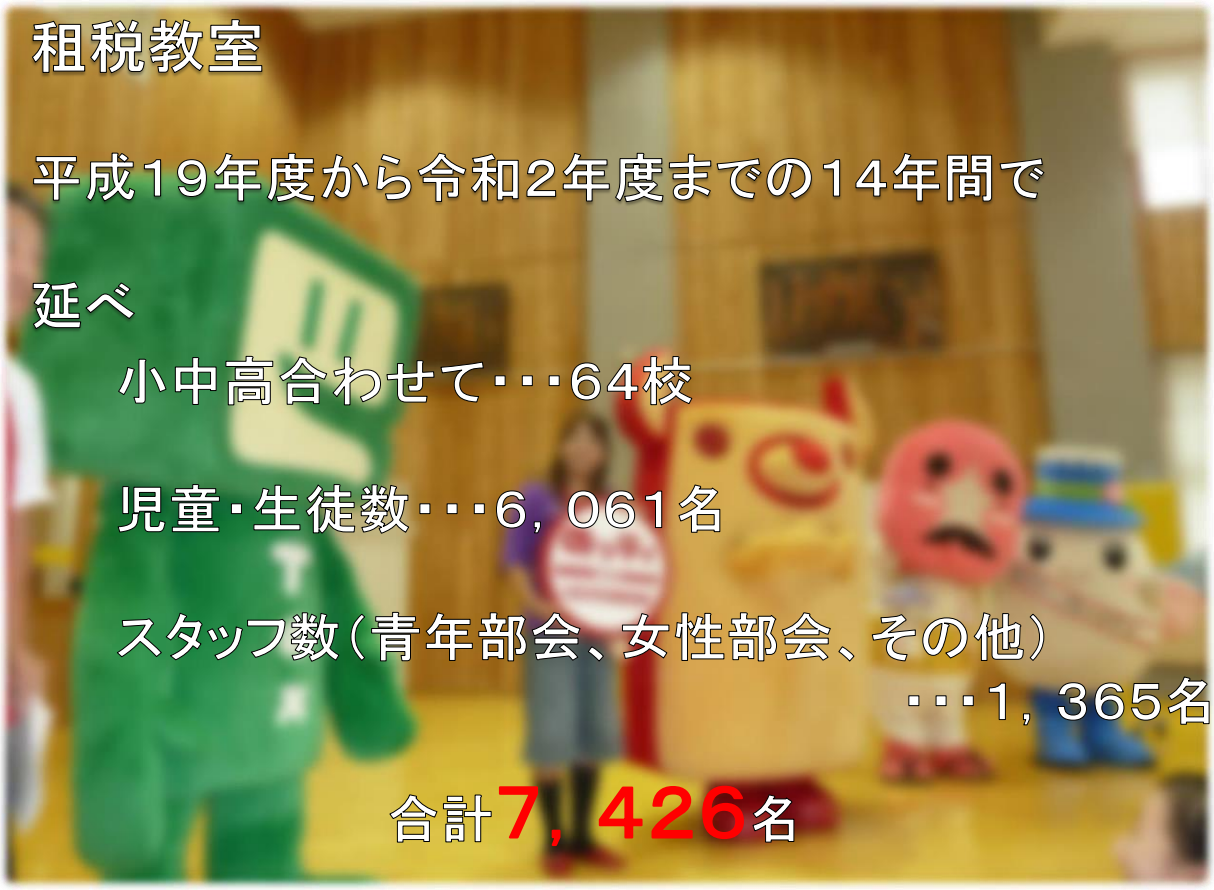
児童たちによる鬼太郎劇団

ゆるキャラ達も税金クイズに一役

平成29年12月～“タックスフントとけんたくん”
新しいテキストを元にシナリオを作成
画面を飛び出したタックスフントとけんたくんが
分かりやすく授業を行っています

令和元年10月、消費税率10%引き上げに伴い
“軽減税率クイズ8%はどっち？”をシナリオに追加
時勢にも即座に対応

年度	学校	実施校数	児童・生徒総数	スタッフ数等（青年部・女性部他）	合計
平成19年度（平成20年1月）	高校	1	435	65	500
平成20年度	高校	1	635	69	704
平成21年度	小学校	3	305	55	360
	高校	1	450	70	520
平成22年度	小学校	4	205	70	275
	中学校	1	130	12	142
	高校	1	350	27	377
平成23年度	小学校	2	203	42	245
	中学校	1	122	8	130
平成24年度	小学校	2	178	38	216
	高校	1	122	15	137
平成25年度	小学校	5	406	109	515
平成26年度	小学校	7	415	160	575
平成27年度	小学校	5	499	116	615
平成28年度	小学校	5	407	124	531
平成29年度	小学校	6	438	139	577
平成30年度	小学校	4	327	101	428
令和元年度	小学校	5	410	114	524
令和2年度	小学校	1	24	7	31
	小学校（DVD配付）	8		24	24
合計		**64**	**6，061**	**1，365**	**7，426**



法人会は
税のオピニオンリーダーとして
企業の発展を支援し
地域の振興に寄与し
国と社会の繁栄に貢献する
経営者の団体である

発行日　令和3年5月21日